



回答率：協議会委員100%、保護者72.3%、児童88.0%、教職員100%

学校教育目標

1	教育方針・目標の理解	2	意欲的な学校生活	3	教師の連携協力
学校は、児童や保護者に学校の教育方針や教育目標をわかりやすく示していると思いますか。		子供は、充実した学校生活を送っていると思いますか。		全職員で、連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。	
<p>&lt;考察&gt; ※「4 そう思う」と「3 どちらかといえばそう思う」の回答は「肯定的な回答」と表記。 ※（ ）内は昨年度との比較（向上は青字、低下は赤字）</p> <p>【1】肯定的な回答が、学校運営協議会委員（以下：協議会委員）100%（±0）、<b>保護者95%（+5）</b>、児童93%（±0）、<b>教職員95%（-5）</b>であった。特に、保護者の認知度が昨年度比で向上したことは、学校・学級だよりに学校教育目標や学校ホームページのQRコードを継続掲載した成果と考える。また、児童には今後も集会等でその具体を繰り返し伝えたり、各学級で機会ある毎に伝え、常に目標を意識した活動を促したい。</p> <p>【2】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、<b>保護者96%（+3）</b>、<b>児童93%（+4）</b>、<b>教職員95%（-5）</b>であった。保護者と児童の認知度が向上したことは、学校総体で取り組んでいる授業改善や個別指導の充実、認め・褒め・励まし・伸ばす指導の徹底（特に子供の挑戦を随時賞賛する）などの成果と考える。</p> <p>【3】肯定的な回答が、学校評議員100%（±0）、<b>保護者94%（+5）</b>、教職員100%（±0）であった。保護者の認知度が向上したことは、学校行事や教科指導、生徒指導などにおいて、情報共有のもと全職員で協働して取り組んでいる（チーム学校）成果と考える。</p>					

教科指導について

4	授業づくりの工夫	5	意欲的な学習態度
学校は、わかる授業、丁寧な授業づくりに努めていると思いますか。		子供たちは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。	
<p>&lt;考察&gt;</p> <p>【4】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、<b>保護者93%（+1）</b>、<b>児童89%（-7）</b>、<b>教職員94%（-6）</b>であった。児童の認知度が低下したことから、全教職員で危機感をもって、子供が主語となる授業改善（子供に分かる・できる・もっとやりたいという喜びを味わわせる授業）に努めたい。</p> <p>【5】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、<b>保護者87%（+1）</b>、<b>児童88%（-3）</b>、<b>教職員94%（-6）</b>であった。児童の認知度が低下したことから、全教職員で危機感をもって、魅力的な教材開発やICTの効果的な活用、子供の問いや思いを引き出す「課題提示」の工夫や子供が学びを深める「学び合い」の工夫、子供の学びをつなぐ「振り返り」の工夫の充実を図りたい。</p>			

道徳教育 心の教育について

6	道徳、心の教育の充実	7	あいさつ、礼儀の励行
学校は、思いやりや感謝などを大切にする心の教育の充実に努めていると思いますか。		子供たちは、あいさつがきちんとできていると思いますか。	
<p>&lt;考察&gt;</p> <p>【6】肯定的な回答が、協議会委員100%（±0）、<b>保護者93%（+3）</b>、<b>児童92%（+3）</b>、教職員100%（±0）であった。保護者と児童の認知度が向上したことは、学校総体で道徳科をはじめ全教育活動を通して、子供たちの生活に即した指導を丁寧に行った成果と考える。今後も道徳的実践力の向上に努めたい。</p> <p>【7】肯定的な回答が、<b>協議会委員84%（+9）</b>、<b>保護者88%（+6）</b>、<b>児童86%（-3）</b>、<b>教職員95%（-5）</b>であった。協議会委員と保護者の認知度が向上したことは、「挨拶について」学校は練習の場、本番は地域社会を合い言葉に、職員の率先垂範及び児童会の自治的活動を推進した成果と考える。今後もこの取組を継続し、児童の認知度の向上に繋げたい。</p>			

人権同和教育について

8	一人一人の児童の尊重	9	友達への思いやり
学校は、一人一人の子供を大切にしたい指導や対応ができていますか。		子供たちは、友達となかよくしていると思いますか。	
<p>&lt;考察&gt;</p> <p>【8】肯定的な回答が、<b>協議会委員92%（-8）</b>、<b>保護者86%（+3）</b>、<b>児童93%（-4）</b>、教職員100%（±0）であった。保護者の認知度は向上したが、協議会委員と児童の認知度が低下したことから、全ての人が実感できるように、今後も校内外における人権同和教育に係る研修を重ね、一人一人の子供に応じたきめ細かな指導を徹底していきたい。また、児童や保護者とのコミュニケーションを大切にしていきたい。</p> <p>【9】肯定的な回答が、<b>協議会委員100%（+7）</b>、<b>保護者95%（+1）</b>、<b>児童99%（+1）</b>、教職員100%（±0）であった。全ての人において認知度が向上したことは、大変喜ばしいことであった。今後も授業を中心に子供同士が認め合う機会や互いのことを知る機会を多く設定し、より良い人間関係づくりに努めたい。</p>			

学校行事について

10	学校行事等の工夫
学校は、学校行事（運動会など）が工夫されていると思いますか。	
<p>&lt;考察&gt;</p> <p>【10】肯定的な回答が、<b>協議会委員92%（-8）</b>、保護者92%（±0）、<b>児童97%（+3）</b>、教職員100%（±0）であった。児童の認知度の向上及び保護者の認知度の高さは、学校行事等に向けた取組の満足感や充実感の表れと感じる。今後も学校行事等を工夫して、時間対効果の高いものを創造していきたい。そして、自己有用感を高めていきたい。</p>	

## 生徒指導 教育相談について

11 児童理解	12 規範意識	13 いじめや問題への対応
<p>学校は、子供の良さを見つけ、子供のことを理解しようとしていると思いますか。</p>	<p>子供たちは、規則やマナーを守っていると思いますか。</p>	<p>学校は、いじめや問題行動等があったとき、すぐに対応していると思いますか。</p>
<p><b>&lt;考察&gt;</b></p> <p>【11】肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者94% (+2)、児童94% (-3)、教職員100% (±0) であった。保護者の認知度は向上しているが、児童の認知度が低下していることから、結果ではなく挑戦したことを褒める（褒める機会の増大）、また、変容を褒める（児童の実感を伴う賞賛）ことを学校総体で行っていききたい。</p> <p>【12】肯定的な回答が、協議会委員100% (+8)、保護者91% (-1)、児童93% (±0)、教職員95% (-5) であった。今後も道徳科や特別活動を中心に全教育活動の中で、規則やマナーを守ることの意義や必要性を継続的に理解させ、実践力を身につけさせたい。また、家庭や地域と連携し、実社会での規則やマナーを遵守する態度を育てたい。</p> <p>【13】肯定的な回答が、協議会委員85% (-5)、保護者87% (+4)、児童96% (-1)、教職員100% (±0) であった。保護者の認知度が向上したことや児童の認知度が高いことは、いじめの未然防止に向け毎月実施している「心のアンケート」とそれを基にした「個別面談」の実施、また、気になることがあった際は、すぐに家庭へ連絡し、家庭と情報を共有しながら解決を図ったり、必要に応じて関係機関と連携したりしながら、児童の安全・安心を守ってきた取組の成果と考える。</p>		

健康教育 安全について		
14 安全と事故防止	15 体力向上	<考察>
<p>学校は、子供の安全と事故防止に努めていると思いますか。</p>	<p>子供たちは、進んでスポーツなどをしていると思いますか。</p>	<p>【14】肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者93% (±0)、児童90% (+5)、教職員100% (±0) であった。今後も全教育活動の中での危険予知能力の育成や全職員による毎月の安全点検を徹底したい。また、事故防止等に係る地域絡ぐるみでの見守りも引き続きお願いしていく。</p> <p>【15】肯定的な回答が、協議会委員93% (-7)、保護者75% (+1)、児童95% (+6)、教職員95% (-5) であった。保護者と児童の認知度が向上していることは、業間の時間に実施しているランランタイムや昼休み時間の外遊びの奨励、体力診断テストで見えた課題の克服に向けた体育時の補強運動の継続等の成果と考える。</p>

学校環境について		
16 環境の整理・美化	17 施設・設備の安全管理	<考察>
<p>学校は、校舎内外（花壇や掲示物など）がきちんと整理されていると思いますか。</p>	<p>学校の施設・設備は、安全でよく整備・管理されていると思いますか。</p>	<p>【16】肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者96% (-2)、児童93% (+1)、教職員100% (±0) であった。まずもって、学校敷地の清掃や除草、花壇の整備において、地域の方々にお力添えいただいていることに心より感謝します。今後も児童会活動及びボランティア活動を中心に、花壇や運動場、掲示板等の整備及び管理に努めたい。</p> <p>【17】肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者95% (-1)、児童94% (-2)、教職員100% (±0) であった。今後も毎月全職員で実施している校内安全点検や日常的な観察を通じた危険箇所の確認（ヒヤリ・ハット報告）等に努め、見出した問題点は関係機関との連携のもと直ちに改善したい。</p>

情報の公開・発信について		家庭・地域の連携について
18 学校の予定等がわかる情報発信	19 教育活動への参加	20 家庭や地域との連携協力
<p>学校の情報は、各種便りやホームページ等で、十分に発信されていると思いますか。</p>	<p>学校が公開している教育活動（行事、授業参観等）は、保護者や地域の方が参加しやすいと思いますか。</p>	<p>学校は、家庭や地域と連携協力しながら教育活動を進めていると思いますか。</p>
<p><b>&lt;考察&gt;</b></p> <p>【18】肯定的な回答が、協議会委員93% (-7)、保護者89% (-7)、教職員100% (±0) であった。協議会委員と保護者の認知度が低下したことから、各種通信を定期的に発行していることや、学校ホームページで児童の活動の様子や年間行事予定の連絡等を随時更新し送信していることについて周知していきたい。</p> <p>【19】肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者88% (-7)、教職員100% (±0) であった。今年度から児童がSNSを介した被・加害者にならないように、「情報モラル」に係る取組を保護者及び児童を対象に（授業参観時に）集中して行うようにした。今後も児童の安全・安心、健全育成に繋がるような行事等を企画・運営したいので、ご理解いただきたい。</p>		<p><b>&lt;考察&gt;</b></p> <p>【20】肯定的な回答が、協議会委員100% (±0)、保護者85% (-1)、教職員100% (±0) であった。保護者の認知度が僅かではあるが低下したことから、情報の共有や相談しやすい環境づくりに一層努め、子育てに対する家庭と学校の連携（協働）を強めたい。</p>

来年度の取組の重点（肯定的な回答が特に低かった事項）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○【あいさつ、礼儀の励行】</li> <li>○【規範意識】</li> <li>○【体力向上】</li> </ul>	<p>職員の率先垂範をもとに、学校総体であいさつをより推進する。</p> <p>きまりやマナーを守ることの意義や必要性を生活に即して理解させ、実践意欲を育てる。</p> <p>業間時間のランランタイムや昼休みの外遊びの奨励、体育時の補強運動の継続により、運動の習慣化を図る。</p>